

御池沼沢ニュースレター

令和6年6月26日 Vol.124

5月の活動まとめです。

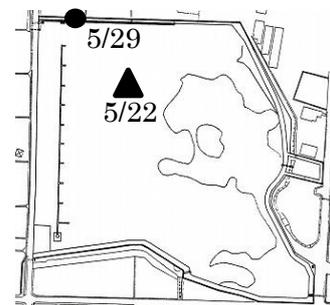
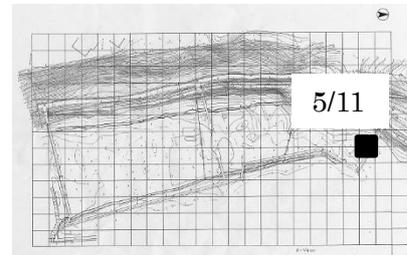
西部指定地で1回、東部指定地で2回作業を行いました。

5月11日には、西部指定地の湿地北端にあるヤチヤナギ群落（■印）で、日照確保のため除草作業をおこないました。この範囲のヤチヤナギ群落は、近年、枯れが目立つ一方、個体によっては周囲に多数の萌芽がみられます。ヤチヤナギの萌芽は残していただきましたので、成長を見守りましょう。

5月22日に、東部指定地中央付近の松の木周辺の食虫植物の生育範囲（▲印）で、ノハナショウブを残しながら、除草作業を行いました。この範囲では、他の場所に比べて、ノハナショウブの増殖が多いように感じました。また、今年はミミカキグサの中間の芽生えが遅いようです。

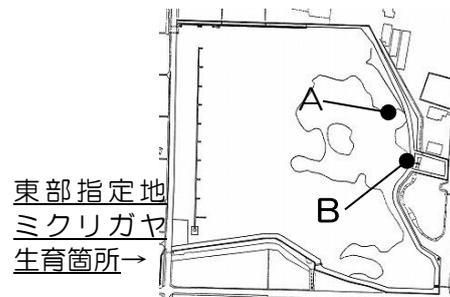
5月29日は、東部指定地（●印）で、ハルリンドウ復活実験区で、ハルリンドウが発芽していないか確認しました。残念ながら、この日は、発芽は確認できませんでした。確認作業の後、日照確保のため除草を行いました。発芽確認を、今後も行っていく予定です。

また、ミクリガヤ生育地で、3月6日に行った攪乱実験箇所での発芽確認を行いました（下記、囲み記事）。



<ミクリガヤの状況報告>

5月29日の活動の際、Bの生育地に設定した試験箇所の1つで、2本のミクリガヤを確認しました（赤丸の中）。近くに、元々生育していたものがあるので、試験の結果新たに生えてきたのか、元々の生えていたものの根茎が伸びてきて生えてきたのかは、今のところ不明です。遺伝子解析を行う予定ですので、結果が出ましたらお知らせします。



7月の活動予定 午前8時30分から（開始時間が変わります）

7月 6日（土） 東部指定地 ハルリンドウ・ミクリガヤ観察・除草・計測